

ネイティブアスペルギルス・アキュレータス・ペクチナーゼ

Cat. No. NATE-0534

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ペクチナーゼは、選別されたアスペルギルス・アキュレータスの株によって生成される活性ペクトリティック酵素調製物です。主にペクチントランスエリミナーゼ、ポリガラクトuron酸エステラーゼ、ペクチンエステラーゼを含み、少量のヘミセルラーゼやセルラーゼも含まれています。ペクチナーゼは細胞壁の成分であるペクチンを加水分解します。メチルエステル化されたペクチンや脱エステル化されたペクチンを攻撃することがあります。

用途 アスペルギルス・アキュレータス由来のペクチナーゼは、オルガネラ分離の前に細胞壁を消化するために植物プロトプラストの準備に使用されます。これは、糖の部分的な糖化を行うために使用されてきました。ペクチナーゼは、植物病原体を使用して植物組織への侵入における役割を研究するためや、さまざまな食品加工および植物バイオテクノロジーの応用に使用されます。Creative Enzymesの酵素は、生成されたケルセチンの含有量を測定するためや、そのペクチナーゼ活性を評価するために使用されました。

別名 ペクチナーゼ

製品情報

由来 アスペルギルス・アキュレータス

形態 水溶液

CAS登録番号 9032-75-1

活性 > 500 U/g